

避難所ごとの 災害用トイレ使用マニュアル 作成のための研修会

災害時のトイレ対応は、被災者の命と健康を守るうえで不可欠であり、発災直後から必要になります。適切なトイレ対応を実施するためには、平常時からの備えと訓練が重要です。本研修会では、災害時のトイレ問題と避難所でのトイレ対策のポイントとともに、松山市及び日本防災士会 愛媛県支部、自主防災組織、日本トイレ研究所で連携し作成した松山市内の指定避難所における災害用トイレ使用マニュアルのモデルを発表し、地域の皆さまが中心となり、避難所ごとに本マニュアルを作成するための方法を説明します。



かとう あつし
講師 加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

まちづくりのシンクタンクを経て、現在、特定非営利活動法人日本トイレ研究所代表理事。災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業、子どもの排便に詳しい病院リストの作成などを展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。

日 時 令和7年12月7日（日）14時00分～16時00分

[プログラム]

- 災害時のトイレ問題と対策の基本的考え方（NPO法人日本トイレ研究所）
マニュアルの解説と携帯トイレのデモンストレーション（NPO法人日本トイレ研究所）
避難所ごとの災害用トイレ使用モデルマニュアルの説明
(NPO法人日本防災士会 愛媛県支部)

場 所 松山市保健所・消防合同庁舎 6階大会議室
(松山市萱町六丁目30-5)



[申し込みフォーム]

定 員 100名 **参加費** 無料

申 込 二次元コードよりお申し込みくださいか、
裏面の申込書を下記担当までお送りください。
【〆切】令和7年11月28日（金）

[担当]

松山市防災危機管理部 市民防災安全課 市民防災担当

電話：089-948-6795 FAX：089-934-3157

メール：jisubou@city.matsuyama.ehime.jp

